

学校行事参加型＋講演会型＋体験活動参加型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名	関ヶ原町立関ヶ原小学校
実施日時	平成29年 7月8日（土）
会 場	体育館 → 各教室 → 各家庭
参加人数	全校児童（247名）保護者（189名）学校職員（20名）
学習課題（分野）	親子熱中症予防講習会・親子で風鈴作り・親子料理づくり （健康問題・親子ふれあい活動）
運営者の願い	暑い夏を涼しく過ごすための工夫や、夏を元気に乗り切るための食事の工夫について理解し、実践してもらい、親子のコミュニケーションも図ってほしい。

学 習 の 内 容

<講習会概要>

第1部：「熱中症予防について」講習会 ※写真1

対象…全校児童・保護者・職員（会場：体育館）

講師…国保「やすらぎ」の職員の方（2名）

内容…熱中症を予防するための工夫について

- ・栄養面での熱中症対策（レシピ紹介）

- ・水分補給や室温管理等の体調管理

第2部：「親子で風鈴作り」 ※写真2

対象…全校児童・保護者（会場：教室等）

内容…暑さを気持ちから緩和するアイテムとして、

風鈴の絵付けを行う。

事後活動：「親子で料理づくり」 ※写真3

対象…全校児童・保護者（夏休み中）

内容…熱中症予防の講習会で学んだレシピをヒントに、各家庭で料理作りに取り組む。

写真1



写真2



熱中症講習会では、講師の方のお話で、空調や水分補給などの環境面を整えるだけでなく、栄養面のお話を聞き、さらに料理作りにチャレンジすることを呼びかけました。ずらりと並んだチャレンジカードの掲示を見た講師の方はたいへん感激され、119枚の取組カードの1枚1枚にコメントを書いてくださいました。（※写真3）

写真3



<活動の実際>

① 熱中症予防について

体育館で、国保「やすらぎ」の方を講師に招き、体育館で熱中症予防についてのお話を聞いた。クイズ形式で分かりやすく興味をひきながらお話ししたり、暑さを乗り切る料理レシピを紹介していただいたりしながら、楽しく聞くことができた。

② 親子で風鈴作り

白色の陶器の風鈴を児童全員分用意し、サインペンや絵の具など、色を塗るための思い思いの画材を持ち寄り、親子で絵付けを行った。また、作業中には、風鈴の歴史や種類などについてPTA家庭教育委員が放送するなどの演出も行った。

③ 親子で料理作り

講習会で紹介された熱中症予防の料理レシピを参考に、親子で夏休み期間中に料理作りに取り組んだ。取組カードは119枚集まり、校内掲示した後、講師の方に送り、一つ一つコメントをいただくことができた。

<第1部・第2部のアンケートより>

（児童の感想）

- ・熱中症にならないために、自分の部屋のエアコンの使い方を見直したいと思いました。
- ・太い血管を冷やすとよいと知り、自分だけでなく、他の人にもできると思いました。
- ・扇風機を付けたままにするとよい点があることが聞けてよかったです。
- ・風鈴作りは、夢中になって、すぐに時間が経ってしまいました。

（保護者の感想）

- ・クイズに答えながら、親子で考えることができてよかったです。
- ・いつどんな状況で症状が表れるか分からないので、体内の水分バランスを保つ工夫と注意が必要だと分かりました。
- ・熱中症予防のお話は、分かりやすく丁寧な説明でよかったです。風鈴作りでは、風鈴についてのお話が放送で流れていて、興味深く聞くことができました。



熱中症予防の講習会の後に、気持ちで涼しくなろうという試みで、風鈴作りを行いました。美しい音色が学校じゅうに響き、とてもすがすがしい気持ちになりました。